ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和4年4月11日

春の観光シーズンを前に、地域の方々の手できれいな景観づくり ～どうなん・追分シーニックバイウエイルートの清掃活動～

シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」では、ゴールデンウィークを前に、管内で下記のとおり清掃活動を行います。

この取組は、多くの観光客が訪れるゴールデンウィーク前の4月15日から29日までを「シーニック清掃活動週間」と位置づけ、強風で吹き寄せられた漂流物や雪解け後に現れるたくさんのゴミを拾ってきれいな景観づくりを行い、訪れる方々をきれいな景色でお迎えする活動です。

なお、本取組は一般の方の参加も可能ですので、ぜひ、きれいな景観づくりに御協力をお願いいたします。一般参加を希望される方は、下記1～3の各問合せ先へ御連絡ください。

記

1 松前町 白神岬展望広場 周辺（詳細は別紙1を御覧ください）

①実施日時：令和4年4月16日（土） 10:00～11:00

②実施場所：白神岬展望広場周辺（国道228号沿い）

③問合せ先：いいね松前ネットワーク 飯田（TEL：090-2699-1249）

2 江差町 ^{とどがわ} 榎川駐車場 周辺（詳細は別紙2を御覧ください）

①実施日時：令和4年4月17日（日） 8:30～9:30

②実施場所：江差町 榎川駐車場 周辺（国道228号沿い）

③問合せ先：江差観光コンベンション協会（TEL：0139-52-4815）

3 木古内町 サラキ岬周辺ほか（詳細は別紙3を御覧ください）

①実施日時：令和4年4月23日（土） 9:00～10:00

②実施場所：木古内町 サラキ岬、みそぎ浜、大釜谷駐車場ほか（国道228号沿い）

③問合せ先：木古内町観光協会（TEL：01392-6-7357）

※雨天の場合は中止になることがあります。

※新型コロナウイルス感染対策のため、当日はマスクの着用をお願いいたします。

※函館開発建設部では、シーニックバイウェイ北海道の取組を支援しています。
詳細は、シーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページをご覧ください。
https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/ud49g7000000n0ut.html

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 函館開発建設部

特定道路事業対策官 笠松 周悟 (0138) 42-7629 (内線325)

広報官 福島 志乃 (0138) 42-7702 (内線216)

函館開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/hk/>



「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の清掃活動(松前町 白神岬展望広場駐車場周辺)

この取組は、平成30年から地域の方々によって行われており、松前町を主体として、道の駅「北前船松前」やシーニックバイウエイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の活動団体である松前観光協会の協力により実施します。

道南で最も開花の早い桜の名所である松前町へ訪れる方々が、道の駅へ快くお立ち寄りいただけるよう、地域の方々の手で清掃活動を行います。

○実施日時 令和4年4月16日(土) 10:00～11:00

○実施場所 松前町 白神岬展望広場駐車場 周辺(国道228号沿い)

○集合場所 白神岬展望広場駐車場



○問合せ先 松前町商工観光課(TEL:0139-42-2275)

※一般参加を希望される方は、上記までお問い合わせください。

○令和3年度の活動状況



子供から大人まで約50人の地域の方々が清掃に参加しました。



道路脇に散乱したゴミを袋一杯になるまで拾いました。

「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の清掃活動(江差町 榎川^{とどがわ}駐車場 周辺)

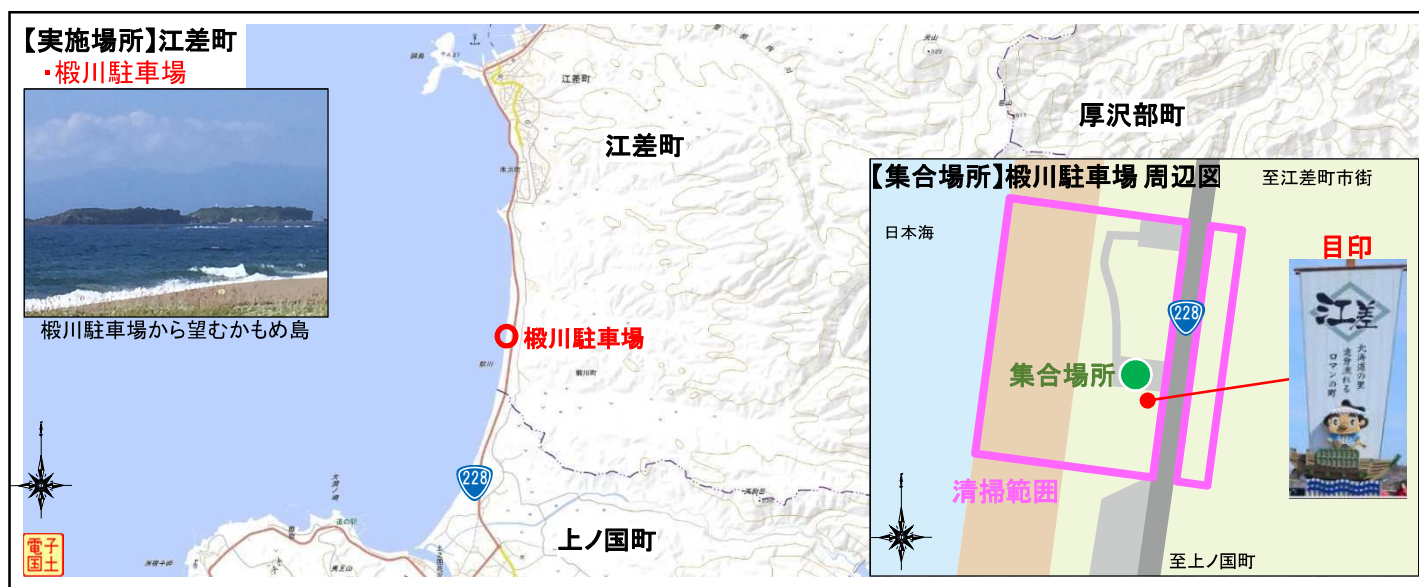
この取組は、シーニックバイウエイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウエイルート」の活動団体である「江差観光コンベンション協会」を主体とした地域の方々により、平成25年から実施しております。

冬期間の強風で多くの漂流物が吹き寄せられる榎川地区の砂浜や、雪解け後にたくさんのゴミが現れる沿道を清掃しきれいな景観づくりを行います。

○実施日時 令和4年4月17日(日) 8:30~9:30

○実施場所 江差町 榎川^{とどがわ}駐車場 周辺(国道228号沿い)

○集合場所 榎川^{とどがわ}駐車場(江差町榎川町)モニュメント前



○問合せ先 江差観光コンベンション協会(TEL:0139-52-4815)

※一般参加を希望される方は、上記までお問い合わせください。

○令和3年度の活動状況



あいにくの天気でしたが、約30人の地域の方々が清掃に参加しました。



強風で吹き寄せられ散乱した漂流物は地域の方々にたくさん拾われました。

「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」の清掃活動(木古内町 サラキ岬周辺ほか)

この取組は、シーニックバイウェイ北海道「どうなん・追分シーニックバイウェイルート」の活動団体である「木古内町観光協会」を主体とした地域の方々により、平成28年から実施しております。

清掃活動後のサラキ岬では、例年5月上旬にチューリップフェアを開催し、訪れる方々をきれいな景色でお迎えしています。

※ サラキ岬チューリップフェアの詳細については、以下HPをご参照ください。

<http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kanko/event/turipmatsuri.html>

○実施日時 令和4年4月23日(土) 9:00~10:00

○実施場所 木古内町 サラキ岬、みそぎ浜、大釜谷駐車場ほか(国道228号沿い)

○集合場所 サラキ岬駐車場(木古内町亀川)



○問合せ先 木古内町観光協会(TEL:01392-6-7357)

※一般参加を希望される方は、上記までお問い合わせください。

○過年度の活動状況(令和3年度は悪天候により中止)



木古内町の各実施場所で約100人の地域の方々が清掃に参加しました。



きれいになったサラキ岬では、5月頃にチューリップが満開となり、訪れる方々の心を癒します。(過年度のチューリップフェアの様子)